学校番号	122

平成31年度　　理科

教科	理科	科目	地学基礎	単位数	2単位	年次	2年次
使用教科書	2　東書　地基306「改訂 地学基礎」						
副教材等	改訂　ニューステップアップ地学基礎　（東京書籍）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

地学基礎では、宇宙、太陽、太陽系、地球、火山、地層と岩石、化石などを中心に学習していきます。学習方法としては、教科書を暗記をするのでなく、できるだけ理由を意識して学習することが大切です。また、長い時間をかけて起こったできごとを扱うのも地学の特徴なので、ストーリー性を重視してできごとを整理したり、何千万年、何億年という長い時間をうまく捉えるよう意識したりすることも大切です。

2　学習の到達目標

「奇跡の惑星」である地球とそれとり巻く宇宙についてについて学び、環境を守る気持ちや生命を大切にする気持ちを育む。また、地学の知識を身に付けて世界を広げることで、例えば自然災害に関するニュースなどについてより深く理解できるようになる等、実生活にも生かしてゆけるようになる。また、地学に興味を持ち、自発的に調べたり考えたりしてゆけるようになる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:観察・実験の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	地学について、関心を持ち、意欲的に学習できる。	地学の中に問題を見いだし、探究する課程を通して事象を科学的に考察し、導き出した考えを適切に表現している。	地学や自然現象に関する観察、実験などを行い、操作を習得するとともに、過程や結果を的確に記録、整理し、自然の現象を科学的に探究する技能を身に付けている。	地学や自然現象について、基本的な概念や原理を理解し、知識を身に付けている。
評価方法	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 探究活動の記録、発表	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 探究活動の記録、発表 定期考査の結果	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 探究活動の記録、発表 定期考査の結果	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 観察・実験の記録 定期考査の結果

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学 期	単元名	学習内容	主な評価の観点 a	b	c	d	単元(題材)の評価規準	評価方法
1	私たちの宇宙の進化	**宇宙の構成と進化**	○			○	a:宇宙の誕生などについて関心を持ち、意欲的に学習できる。 b:太陽が寿命を迎えるまでの過程などを探究、考察し、適切に表現している。 c:観察、実験などを行い、的確に記録し、探求する技能を身に付けている。 d:宇宙などについて、基本的な概念や原理を理解し、知識を身に付けている。	学習状況 探求活動 ノート・ワークシート 観察・実験 定期考査
		太陽と惑星	○	○				
					○			
2	私たちの地球の変遷と生物の進化　私たちの大地	**地層や岩石の観察**			○	○	a:生命の誕生などについて関心を持ち、意欲的に学習できる。 b:生物が進化する過程などを探究、考察し、適切に表現している。 c:観察、実験などを行い、的確に記録し、探求する技能を身に付けている。 d地層や岩石などについて、基本的な概念や原理を理解し、知識を身に付けている。	学習状況 探求活動 ノート・ワークシート 観察・実験 定期考査
		生命の変遷	○	○				
		大地とその動き				○		
3	私たちの空と海・地球のこれから	**地震**		○		○	a:地震・火山などについて関心を持ち、意欲的に学習できる。 b:火山が噴火する過程などを探究、考察し、適切に表現している。 c:観察、実験などを行い、的確に記録し、探求する技能を身に付けている。 d:地球や火山について、基本的な概念や原理を理解し、知識を身に付けている。	学習状況 探求活動 ノート・ワークシート 観察・実験 定期考査
		火山	○	○	○			
		大気と海洋				○		
		日本の自然の恵みと防災				○		

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現　c:観察・実験の技能　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。